

市報

やまぐち

http://www.city.yamaguchi.lg.jp/

http://www.city.yamaguchi.lg.jp/keitai/index.html

koho@city.yamaguchi.lg.jp



湯田アートプロジェクト
「新山口駅ターミナルパーク
整備基本計画」策定中
「協働のまちづくり」に向けて

P6 P4 P2

2008 **11.1**
November
No.74

市南部地域の拠点館
11月3日(月・祝)開館
小郡図書館
(説明は19ページ)



市長と語ってみませんか?

11/18(火)まで、全20地域・地区で

「**移動市長室**」
を開催します

市政の取り組みの報告と併せ、まちづくり・地域づくりへの疑問や質問、提案等を市長が直接伺います。



申込不要

みなさんのご参加をお待ちしています。

4(火)	宮野公民館 大殿公民館	13:00~14:30 15:30~17:00	11(火)	陶公民館 鑄銭司公民館	13:00~14:30 15:30~17:00
5(水)	秋穂総合支所 名田島公民館	13:00~14:30 15:30~17:00	13(木)	阿知須総合支所 二島公民館	13:00~14:30 15:30~17:00
6(木)	湯田公民館 吉敷公民館	10:00~11:30 15:30~17:00	14(金)	小郡総合支所 嘉川公民館	15:30~17:00 13:00~14:30
7(金)	大歳公民館 平川公民館	13:00~14:30 15:30~17:00	17(月)	佐山公民館	15:30~17:00
			18(火)	白石公民館	15:30~17:00

■問い合わせ 市広報広聴課 ☎083-934-2884

が出現 山口情報芸術センター開館5周年記念事業

RT PROJECT アートプロジェクト

12月27日(土) 10時～22時

(作品により公開時間が異なります)

湯田温泉街を多彩なメディアアート(情報芸)を開催します。湯田温泉の各所に設けられた、域の新たな魅力を見つけてみませんか。



山口情報芸術センター

(☎083-901-2222)

※詳しくは、ホームページをご覧ください。

☞ <http://www.ycam.jp/>

期間中の専用ホームページ

☞ <http://yudaart.ycam.jp/>



A exonemo (エキソニモ)

「巡礼端末ーThe Terminal for Pilgrimage」

■時間 撮影ブース…10時～18時(金・土・日曜、祝日は20時まで) / スクリーン投影…17時30分～22時

■場所 湯田温泉各所

湯田温泉の4カ所に設置された、撮影と印刷ができる専用の端末(撮影ブース)で、オリジナルの写真作りを楽しめる作品。各ブースで撮影できるのは、顔と背景の断片のみ。すべてのブースを巡り、1枚の紙に重ねて印刷するとユニークな写真が完成します。写真は、期間中の毎晩、ホテル松政の横に設置した巨大スクリーンに映し出されます。アート作品を探しに、湯田温泉を散策してみませんか。



The Terminal for Pilgrimage (2007)



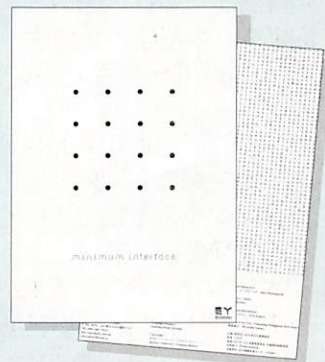
※スクリーンに映し出される映像は、左記専用ホームページでも、期間中閲覧可



写真は持ち帰ることができます。

山口情報芸術センター開館5周年記念事業 ミニマム インターフェイス展 ～不思議なフライヤー～

情報化社会の多様性を表現するキーワード「インターフェイスの未来」をテーマに、山口情報芸術センター(YCAM)館内各所を使って開催する「ミニマム インターフェイス展」。(市報10月1日号参照) 本展のフライヤー(チラシ)には、ある仕掛けを施しています。この謎解きに、ぜひ展覧会にお越しください。



※フライヤーは、最寄りの公民館、YCAM館内各所に備え付け

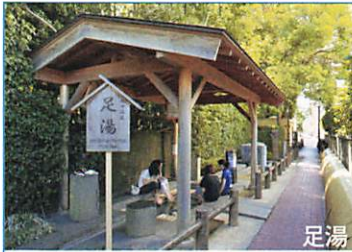
【ミニマム インターフェイス展】

■日時 11月1日(土)～平成21年2月8日(日) 12時～19時(土日・祝日は10時から)

※11月21日(金)～12月27日(土)の金・土・日曜、祝日は、21時まで延長

■休館日 火曜(祝日の場合は翌日)、12月29日(月)～平成21年1月3日(土)

■料金 無料



B SHINCHIKA (シンチカ)

「足湯タイマー☆ぶらり旅」

- 時間 10時～22時
- 場所 湯田温泉の足湯 4カ所

観光客や地元のみなさんが憩う湯田温泉各所の足湯を舞台に、モニターやプロジェクターを使った映像表現による新しい交流の場を提案します。

みなさんを「まち」と「ひと」のかかわりをテーマにした15分のアニメの旅に案内するのは、シンチカが作り出すキャラクター。4カ所すべてで、異なる物語が展開します。



JSCO (2008)



C United Visual Artists (ユナイテッド・ビジュアル・アーティスト)

「Array」

- 時間 10時～22時
- 場所 中原中也記念館 (湯田温泉一丁目11-21)



中原中也記念館

ロンドンを拠点に活躍する、気鋭の芸術集団の新作。中原中也記念館の外庭全面を舞台に、観客の動きに反応して変化する音とLED (発光ダイオード) の光が織り成す作品を発表します。

観客や周囲の環境に合わせて変化する完成度の高い彼らの作品は、世界各地で話題を呼んでいます。

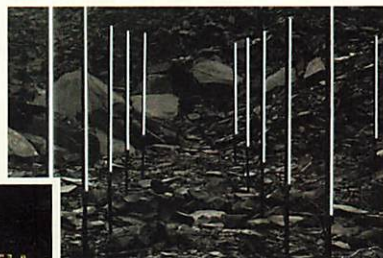


photo:James Medcraft - United Visual Artists



湯田温泉の街にアート

YUDA A 湯田ア

11月21日(金)～
湯田温泉各所

山口情報芸術センター開館5周年を記念し、(ゆだアートプロジェクト)で彩る展覧会「YUDA ART PROJECT」
光や映像を駆使した最新の作品を巡り、地

オープニングイベント ※小雨決行

11月21日(金)17時30分から
中原中也記念館(湯田温泉一丁目11-21)
展示作品に一齐に光を灯す、点灯式を行います。

i インフォメーションブース

期間中、山口銀行旧湯田支店、湯田温泉観光案内所で、この展覧会の情報を入手できます。



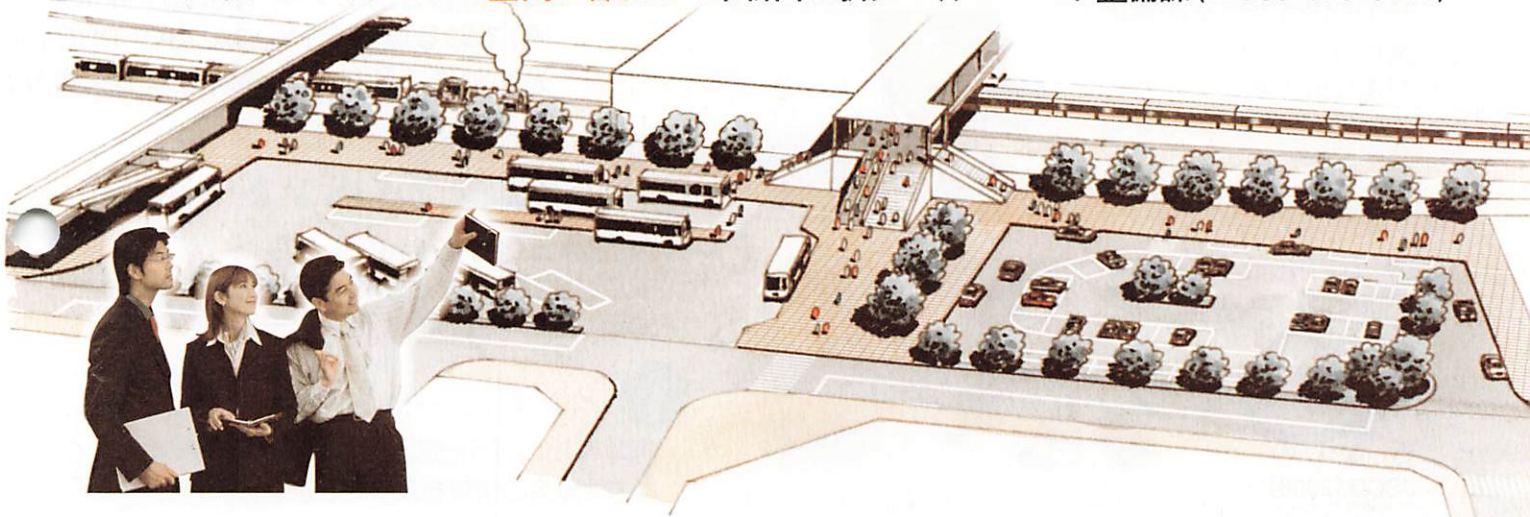
活力ある「広域県央中核都市」づくりに向けて



「新山口駅ターミナルパーク整備基本計画」策定中

市では「広域経済・交流圏^(※1)」の形成を踏まえた「広域県央中核都市^(※2)」づくりを進めるため、中心区域の一つ「小郡都市核^(※3)」での都市核づくりの第一歩「新山口駅ターミナルパーク(以下 TP)整備」を重点プロジェクトと位置付けています。施設整備の具体化に向け策定中の「新山口駅TP整備基本計画」について、お伝えします。

■問い合わせ 市新山口駅ターミナルパーク整備課(☎083-973-8193)



TP 新山口駅周辺の現状と課題

新山口駅を中心とする小郡都市核は、広域高速交通の結節点として恵まれた特性を持つことから、事業所等の経済活動を中心とする広域的な交流が営まれています。

また現在建設中の「山口宇部小野田連絡道路」の開通などにより、近隣都市への所要時間が短縮され、乗り換え等、交通結節点としての機能の一層の強化が見込まれます。

一方で、駅南北の一体性や乗り換え機能、県の玄関としての機能や景観的魅力の欠如が、指摘されています。

TP 新山口駅TP整備のねらい

これらの現状を踏まえ、昨年度策定した「新山口駅TP整備構想」では、「新山口駅を中心とした交通結節・アクセス(接続性)機能の強化」「県の玄関としての快適な都市空間の形成」「新山口駅南北の一体性の促進」を実現する基盤として、次の3つの施設整備を掲げました。

- ・表口(在来線側)駅前広場
- ・自由通路(駅南北の接続)
- ・アクセス道路(国道9号等との接続)

平成26年度の完成を目指し、これらの施設を先導的に整備することで、積極的に民間活力などを誘引し、広域交流拠点としての求心力・拠点性を高め、「広域県央中核都市」の形成を進めていきます。

TP 各施設の整備内容

「新山口駅TP整備基本計画」の原案で示した各施設整備の概要は、次の通りです。

■先導的基盤整備

- ・表口(在来線側)駅前広場
広場の面積を大幅に広げ、乗り換えの利便性を向上させるとともに、市・県の玄関にふさわしい空間として景観の形成に配慮しながら賑わいを創出します。
- ・自由通路
鉄道用地で分断されている駅南北の市街地を結び、活発な交流を促します。また歩行者の円滑な移動に配慮しつつ、通路内に休憩や憩いの空間を確保するとともに、観光情報等の発信機能の充実を通じ、広域的な交流を促進します。

広域的な接続性を向上させるため、周辺のまちづくりと連携しながら、国道9号と表口駅前広場を接続する道路を整備していきます。ゆとりある歩道の幅員の確保など、快適で潤いのある空間を演出します。

■関連施設整備

3つの基盤整備と関連して次の施設整備に取り組み、小郡都市核づくりを先導していきます。

- ・橋上駅舎整備
- ・新幹線口駅前広場再整備
- ・既存自由通路再整備
- ・県道新山口停車場長谷線再整備

TP施設整備計画

(整備イメージ)

表口駅前広場、自由通路、アクセス道路の「先導的基盤整備」とその他周辺の「関連施設整備」を併せて、新山山口駅TP整備の全体像を示します。

- 先導的基盤整備
- 関連施設整備

県道新山口停車場長谷線再整備

- ・ 美化化、緑化、バリアフリー化の促進

アクセス道路

- ・ 周辺のまちづくりと連携した路線の決定
- ・ 2車線の確保
- ・ ゆとりある歩道の幅員の確保
- ・ 緑あふれる歩行空間の演出 など

表口駅前広場

- ・ 面積の拡大(6,100㎡→11,000㎡)
- ・ レイアウト(配置)の再編(乗換利便性の向上、賑わいの創出)
- ・ 乗合バス発着所の集約
- ・ 「山口らしさ」の演出、快適性の向上 など

自由通路

- ・ 市・県の玄関としての規模の確保(幅員10m、天井高6m程度)
- ・ 休憩・滞留ができる空間の確保
- ・ エレベーター・エスカレーターの設置
- ・ 観光情報等の発信機能の充実 など

新幹線口駅前広場再整備

- ・ 表口駅前広場との機能分担の見直し
- ・ レイアウト(配置)の再編(乗換利便性の向上、賑わいの創出)

在来線
駅舎

橋上駅舎整備

- ・ 自由通路と併せた駅舎の橋上化
- ・ 「山口らしさ」の表現 など

新幹線
駅舎

既存自由通路再整備

- ・ 自転車利用を中心とした活用

(※1) 広域経済・交流圏

市域を越えた周辺地域での一定の人口と産業が集積し、経済的なまとまりを持つ地域

(※2) 広域県央中核都市

人口30万人以上で高い行政経営能力を持ち、広域経済・交流圏での経済活動を支え、広域的に質の高い都市的サービスを提供するとともに、世界に通用するまちとしての価値を創造・発信する都市

(※3) 都市核

行政・業務・商業・文化などの高次都市機能が集積し、生活文化や経済活動等へ広域的に質の高い都市的サービスを提供する拠点。広域県央中核都市の核となる区域

用語
解説

説明会を開催します

新山山口駅TP整備基本計画(原案)について、説明します。(申込不要)

■時間 18時から

期 日	地 域	場 所
11/10(月)	徳 地	市徳地山村開発センター(徳地堀1533)
11/11(火)	山 口	市民会館(小ホール)
11/12(水)	秋 穂	秋穂総合支所
11/13(木)	阿知須	阿知須公民館
11/14(金)	小 郡	市小郡ふれあいセンター(小郡下郷1440-1)

計画原案への意見を募集しています。原案は、市ホームページ(表紙参照)、各総合支所市政情報コーナーで公開しています。詳細は、市ホームページまたは市報10月15日号をご覧ください。

TP基本計画(原案)への
意見を募集中

「協働のまちづくり」に向けて

～『(仮称)市まちづくり基本条例素案』に関する提言書』が提出されました～



協働推進課職員

9月29日、山口総合支所で「市協働のまちづくり市民会議*（以下 市民会議）」が「(仮称)市まちづくり基本条例素案」に関する提言書を市長に提出しました。市では提言書の内容を踏まえ、12月議会への提案を目指し、条例案の検討を進めています。

■問い合わせ 市協働のまちづくり市民会議事務局(市協働推進課内)☎083-934-2965)

『(仮称)市まちづくり基本条例素案』に関する提言書』とは？



9月29日、「市協働のまちづくり市民会議」の会長から提言書を受け取る市長(写真右)

「まちづくりの主役は市民である」という考え方のもと、市民の市政への参画や協働によるまちづくりを推進するための基本ルールとなる条例素案を、市民会議が市長に提言したものです。市民と市の協働によるまちづくりを実践し「個性豊かで活力ある、自立した地域社会」を目指すもので、名称は内容が分かりやすいよう「山口市協働のまちづくり条例」としています。この条例素案には、多くの市民が市と共にまちづくりに取り組むことで「誰もが住みたい、住み続けたい、暮らしたい」と思える山口市を次の世代・時代に引き継ぎたい、という思いが込められています。



※「市協働のまちづくり市民会議」とは

公募委員を中心に学識経験者や公共団体等の代表者など24人で構成され、市まちづくり基本条例の素案を協議・検討するために設置されたものです。市民会議では、18回の全体会議、市内3カ所での地域フォーラム、2回のパブリックコメント(意見募集)を行い、この提言書を取りまとめました。

条例素案の中での「市民」と「まちづくり」とは？

●市民とは？

地域社会が抱えるさまざまな課題を解決しながら、まちづくりを進めていくためには、山口市にかかわりのあるさまざまな人が力を合わせる必要があります。そのため条例素案では市民を、市内に居住している者(住民)をはじめ、市内に通勤または通学している者、市内で公共的な活動をしている者または団体とし、住民を基本に、市民の範囲を広げて定義しています。



●まちづくりとは？

「住み良い豊かな地域社会をつくるための取り組み」と定義しています。地域の行事などの市民が共に交流することで地域を活性化する活動、安心安全で快適に暮らすための防犯・防災活動、環境保全・環境美化活動、地域福祉活動などを指します。



この条例素案の特徴は？



「市民が主役のまちづくり」を実現するため、「協働によるまちづくり」「市民の市政への参画」の2つの柱のもと、具体的な仕組みを定めています。

●まちづくりでの市民の権利と役割は？

まちづくりの原動力となる市民一人ひとりの権利と役割に、重点を置いています。

・市民の権利

- ①まちづくりに参加する権利
- ②市政に意見を提言し、参画する権利
- ③行政が保有するまちづくりに関する情報を知る権利

・市民の役割

まちづくりの主体であることを自覚し、地域社会に関心を持って、一人ひとりが積極的にまちづくりに参加すること

●市民はどのように市政に参画するの？

具体的な手法として、パブリックコメント（意見募集）や付属機関の委員の選任などを規定しています。



パブリックコメント



公募委員への応募

行政は、市民が市政に参画しやすい仕組みをつくるなど、参画機会の確保に努め、市民の意見が適切に反映される行政運営を行います。

今後は？



市では提言書の内容を踏まえ、12月議会への提案を目指し、条例案の検討を進めています。

※提言書の詳しい内容は、各総合支所市政情報コーナー、各出張所で閲覧できます。市ホームページ(表紙参照)でも閲覧可

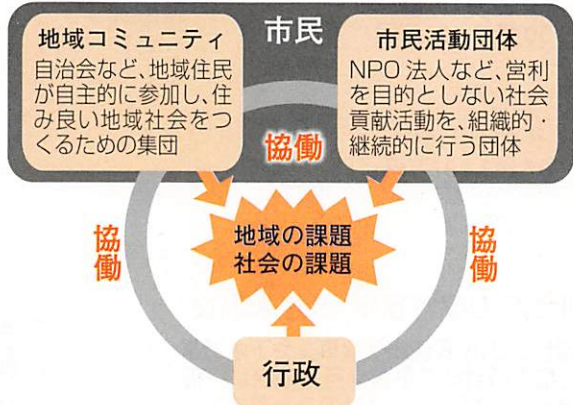
●協働とは？

「市民と市または市民同士が相互に相手の特性を理解および尊重し、共通の目的に向かい、責任と役割分担を明確にし、共に取り組むこと」と規定しています。

まちづくりを進める上で、交流・連携しているさまざまな主体の中でも「地域コミュニティ」と「市民活動団体」を重要なものとして位置付けています。

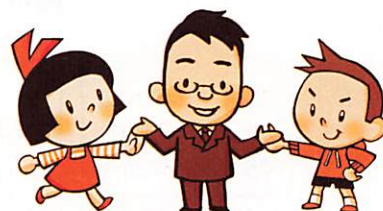
- ・地域コミュニティの役割…地域住民のつながりを深め、地域課題の解決に取り組むことで、安心・安全な地域づくりに努めます。
- ・市民活動団体の役割…その専門性等を生かし、まちづくりに貢献するとともに、活動内容が市民に理解されるよう努めます。

■地域・社会の課題に取り組む主体



●協働によるまちづくりの進め方

- ・市民と行政は、相手を尊重し理解しながら、相互に協力・連携してまちづくりを進めます。
- ・市民と行政が共に、活動・交流拠点の整備や意識啓発などの必要な環境づくりを行います。また地域・市民活動が活性化するために重要な、人材の発掘・育成・支援などの「人づくり」を行います。
- ・協働のパートナーである市民と行政が、まちづくりの情報を提供し合い、共有します。



市民と行政が、力を合わせて進めていくんだね！

平成20年度 山口市の財政公表

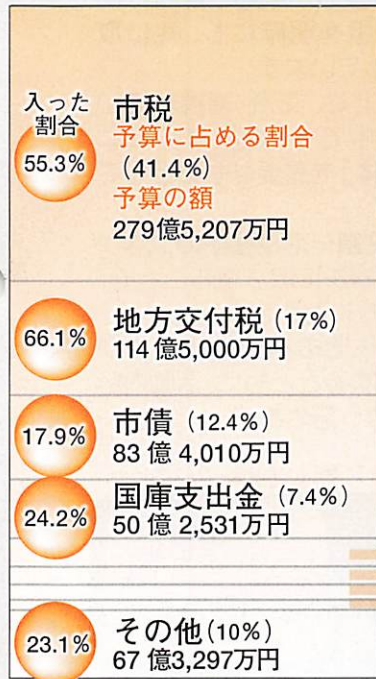
(4月1日～9月30日までの収支状況)

9月30日までに入ってきた金額や使われた金額など、市の収支状況をお知らせします。

■問い合わせ 市財政課(☎083-934-2750)

- ・予算額…1年間に必要なお金
- ・収入済率…今年度の予算額に対し、どの程度お金が入ってきたかを示します。(収入済額/予算額)
- ・支出済率…今年度の予算額に対し、どの程度お金を使ったかを示します。(契約済額/予算額)

一般会計歳入 674億6,236万円 収入済率(44.3%)



県支出金(6.2%)
42億180万円

16.8%

地方消費税
交付金(2.6%)
17億3,500万円

61.7%

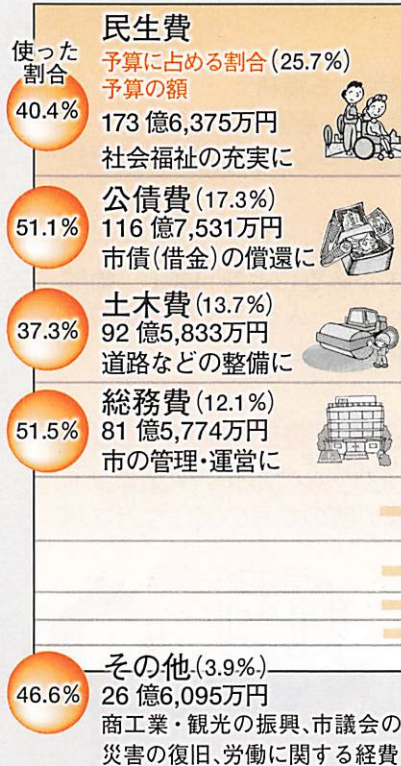
分担金・
負担金(1.6%)
10億6,543万円

38.4%

使用料・
手数料(1.4%)
9億5,968万円

44.6%

一般会計歳出 674億6,236万円 支出済率(45.8%)



教育費(10.8%)
72億9,219万円
教育の充実に

54.1%

衛生費(8.4%)
56億3,633万円
生活環境の充実に

46.2%

農林水産業費(4.4%)
29億4,458万円
農林水産業の振興に

35.7%

消防費(3.7%)
24億7,318万円
消防救急活動に

57.2%

■特別会計の収支状況(9月末現在)

「特別会計」とは、国民健康保険事業や下水道事業など、特定の目的で事業を行う場合に一般会計と区分して経理する会計のことです。

(金額の単位:万円)

会計	予算の額	入った額	使った額(割合:%)
国民健康保険	1,664,194	547,126	842,053(50.6)
介護保険	1,267,341	494,240	474,851(37.5)
下水道	1,047,140	155,535	585,807(55.9)
後期高齢者医療	234,640	79,336	76,429(32.6)
老人保健医療	227,809	160,425	213,599(93.8)
農業集落排水	139,490	24,586	78,462(56.2)
小郡駅前第三土地区画整理	53,626	3,570	7,304(13.6)
介護サービス	14,199	4,349	9,946(70.0)
土地取得	8,308	0	4,163(50.1)
駐車場	5,301	2,200	3,164(59.7)
漁業集落排水	4,276	230	2,805(65.6)
国民宿舎	2,697	396	1,082(40.1)
特別林野	1,552	160	672(43.3)
地域下水道	737	152	329(44.6)
合計	4,671,310	1,472,305	2,300,666(49.3)

※予算額は、前年度からの繰り越し9億1,177万円を含む。

「歳入・歳出とも、堅実な 財政運営を実施中」

平成19年度からの繰越額14億871万円を含め、672億3,871万円だった一般会計の予算は、その後の追加の補正で、674億6,236万円(9月末現在 対当初予算比0.3%増)となりました。

補正予算の主な内容は、市立保育園・幼稚園・小学校・中学校の耐震診断事業費9,054万円、中心市街地核づくり推進事業費4,500万円、幹線道路関連整備事業費5,510万円などです。

■市有財産現在高

区分	9月末現在高	区分	9月末現在高
土地	656万1,181.99㎡	出資による権利	13億3,582万4,645円
建物	62万4,702.61㎡		3,104.09㎡
山林	1万5,362.19ha	債権	29億6,953万3,178円
立木	276万8,169m ³	基金	136億584万485円
有価証券	8,995万円		4万1,750.42㎡

■市債の状況

9月末現在の人口 189,485人

区分	9月末現在高	1人当たりの現在高
一般会計	848億7,031万円	44万7,900円
特別会計	447億9,553万円	23万6,407円
合計	1,296億6,584万円	68万4,307円
利息	225億7,284万円	11万9,127円
一時借入金	0円	0円

※利息は、利率見直し等により変動します。



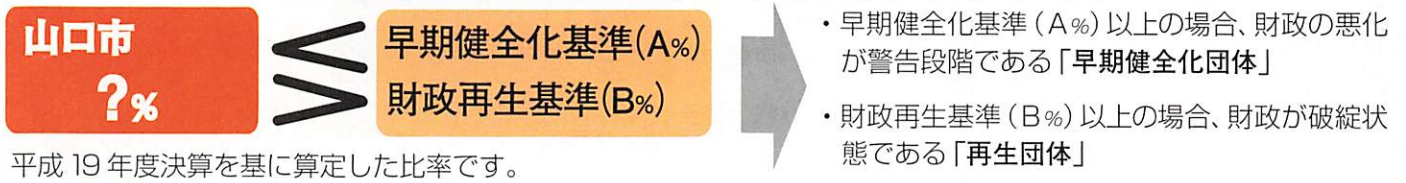
財政指標の結果を公表

財政健全化に取り組んでいます

4月からの「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の一部施行に伴い、今年度から4つの「健全化判断比率」と「資金不足比率」を公表します。

■問い合わせ 市財政課 (☎083-934-2750)

比率が1つでも基準以上になると、次に位置付けられます。



市の会計は「黒字」。今後は基金に頼らない財政運営を目指します

1年間に入ってきた金額(歳入)より使った金額(歳出)が多い場合、その余分に使った額が赤字となります。現在の市の会計は「黒字」ですが、基金(預金)を取り崩し

財源不足を補っているのが現状です。基金がなくなると赤字団体となることから、今後も行財政改革等を進め、基金に頼らない財政運営を図ります。

実質赤字比率



市の主要な活動に必要な経費を計上する会計「一般会計」に占める、赤字の大きさを示す指標です。

連結実質赤字比率



下水道事業や国民健康保険事業など、一般会計と区分して経理する「特別会計」も含めた、全会計の赤字の大きさを示す指標です。

市の借金の適切な水準の維持に努めます

自治体の借金は、歳入や返済などの状況に応じたものである必要があります。今後も財政状況を悪化させないために、適切な水準を維持する必要があります。

なお「将来負担比率」で早期健全化基準を超える団体は全国で5団体のみで、全国平均110.4%、県内13市平均119.5%となっています。

実質公債費比率



1年間の借金返済額の大きさを示す指標で、この比率が大きく、かつ収入が増えない場合は、行政サービスの低下につながる恐れがあります。

将来負担比率



借金や将来支払っていく可能性のある負担等の大きさを示す指標で、この比率が大きくなると将来の財政を圧迫する可能性が上がります。

市の公営企業の資金不足はなし。資金投入と料金収入とのバランスが課題

水道事業会計、下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、漁業集落排水事業特別会計、国民宿舎特別会計、小郡駅前第三土地区画整理事業特別会計のいずれも、資金不足を補うため一般会計から資金を投入しています。

今後は料金収入とのバランスを考えて、健全な状態を保つことが重要です。

資金不足比率



水道、下水道など、市が経営する企業の資金不足額と料金収入の規模とを比較して、経営状況の深刻度を示す指標です。

市政トピックス

中原中也記念館が入館者50万人を達成

9月25日、中原中也記念館が入館者50万人を達成し、記念すべき50万人目となった福岡県の大学生名越遥さんに、市長から花束が、福田百合子館長から記念品がそれぞれ贈呈されました。



(左から) 福田百合子館長、入館者50万人の名越さん、友人の市長

強じていきます」と語りました。席上、市長は「平成6年の開館以来、14年6カ月での50万人達成は、湯田温泉という観光拠点の文学館として、地元のみならずや全国の多くのファンに愛され、支えられてきた結果です。今後、中也の研究に著実に取り組み、その世界を発信し続けることで、市内外との交流の輪を広げていきます」と述べました。

同館のこれまでの入館者数は、年間平均約3万2000人、1日平均115人を数えます。

市文化政策課
(☎0833・934・2717)

市南部地域の公共交通体系が変わりました

10月1日、佐山地区、阿知須地域で「コミュニティタクシー『ふれあい号』『あじす☆きらら』コミュニティタクシー」の運行が始まりました。

これは、9月30日の「コミュニティバス川西ルート」「阿知須地域バス『きらら号』」の廃止に伴い、各自治連合会が主体となり、運行を開始したものです。

運行に先立つ式典で、市長は「各集

落と地域の中心部をつなぐこのタクシーが十分に活用されることで、地域全体がさらに明るく活発になるよう願っています」と期待を述べました。

同日開通した、路線バスの秋穂阿知須線、新山口線(準快速)と併せ、市南部地域の交通の利便性の向上、地域間の交流が期待されます。

市交通政策課
(☎0833・934・2729)

山口情報芸術センターが入館者400万人を達成

10月9日、山口情報芸術センターが入館者400万人を達成しました。400万人目となった大蔵地区の佐藤久美子さん、夢月君親子には、市長から花束と記念品が贈呈されました。同館をよく利用しているという佐藤さんは「子どもとゆっくりできて良い



市長から花束を受け、入館者400万人達成を祝う佐藤さん親子

ですね。これからも子どもからお年寄りまでみんなにやさしい、利用しやすい施設であってほしいです」と語りました。

400万人達成を受け、足立館長は「開館から5年足らずでの400万人は、国内外の多くの方の支えがあつてこそです。みなさんに、より身近に親しんでいただき、ここから発信される作品を誇りに思っていただけるよう努めます」と今後の抱負を語りました。

市文化政策課
(☎0833・934・2717)

地域で防災を考える学習会「地域防災事始め」を開講中

市では現在、市内を10区域に分け、自治会の役員や自主防災組織のリーダーを対象に、防災学習会「地域防災事始め」を開催しています。

10月9日の学習会では、嘉川・佐山地区などから参加した約50人が、地域の特性を踏まえた地域防災の重要性について学びました。講師の瀧本浩一山口大准教授は「災害が起きたらどうするか、未然に防ぐためにはどうしたらよいかを考えるのが『防災』。お祭りでのテントの設営や炊き出しも訓練になり

ます。地区の行事などと組み合わせ、持続できる活動を」と呼び掛けました。

市では、今後も学習会を開催し、自主防災組織の育成や「地域防災力」の向上を図るきっかけづくりに取り組みます。

市防災危機管理課
(☎0833・934・2723)



防災学習会



11/15
(土)

開館5周年 中央図書館 まつり

- 時間 10時から
- 場所 中央図書館、山口情報芸術センター(中園町7-7)
- 問い合わせ
中央図書館(☎083-901-1040)



- 開館5周年記念講演(無料)
伝統と現代の調和を核に、地域の再生計画に取り組む講師の話を通じ、山口のまちづくりを考えてみませんか。
- 時間 14時30分~16時(14時開場)
- 場所 スタジオA
- 演題・講師 まちづくりの提案「風景芸術の現場から~琴平山再生計画に学ぶこと~」田窪恭治氏(美術家、金刀比羅宮文化顧問)
- 定員 400人(先着順)

- ブックリサイクルコーナー
不要になった本を、安価で販売します。
- 時間 10時~13時30分
- 場所 スタジオA前ロビー
- 価格 単行本(ハードカバー)100円、新書・文庫本・児童書・コミック50円、雑誌・幼児図書20円、大型本400円
- 一眠っている本はありませんか?一
11月12日(水)までに、中央図書館か山口地域内の各公民館に持参ください。

- 読書感想文の展示
市内小中学校の読書感想文コンクール特選作品を展示。
- 期間 11月15日(土)~12月27日(土)
- 場所 展示コーナー

- おはなしひろば
絵本や紙芝居の読み聞かせで、楽しいひとときを過ごしませんか?
- 時間 10時30分、13時、15時
- 場所 おはなしのへや

- 中央図書館を探検しよう!
普段は入れない図書館の裏側をご案内。参加賞もあるよ。
- 時間 11時~12時
- 集合場所 おはなしのへや

- 体面リーディングコーナー
対面朗読の紹介、ユニバーサル商品や折紙の展示。かわいい折り紙のプレゼントが、もらえるかも。
- 時間 10時~14時
- 場所 朗読サービス室

- 点字体験コーナー
自分の名刺を、点字で作ってみよう!
- 時間 10時~14時
- 場所 ビットシングス

- 「ぶっくん」に乗ってみよう
運転席にも乗れます。本の貸出も有。(返却は館内へ)
- 時間 10時、13時
- 場所 ぶっくん車庫前



- 時間 13時30分~15時(13時開場)
- 演題・講師 「図書館の窓から」
北森 鴻氏(作家)
- 定員 50人(先着順)
- 受講料 無料
- 場所・申し込み・問い合わせ 小郡図書館
(小郡下郷609-1 ☎083-973-0098)



11/16
(日)

小郡図書館 開館記念 講演会

- 講師プロフィール
1961(昭和36)年、下関市生まれ。小学4年から中学3年までの6年間、湯田小・中で学ぶ。東京で大学卒業後、編集プロダクションに勤務。明治初期の名優 澤村田之助を描いた時代推理小説「狂乱廿四孝(きょうらんじじゅうしこう)」で1995年第6回鮎川哲也賞を受賞し、作家デビュー。その後「花の下にて春死なむ」で第52回日本推理作家協会賞を受賞。著書に「狐畏(きつねわな)」「親不孝通りラブソディ」など多数。2005年10月、湯田温泉に帰郷し作家として活動中。

●理事長 廣岡逸樹
 ●スタッフ 10人
 ●連絡先 ☎083-986-2772
 ☎090-9412-3922

特定非営利活動法人 しらさぎキッズ 子育て支援センター



●設立のきっかけは？
 これまで市内各地で、子ども
 の心や体の発達に不安や
 悩みを持つ親の子育てを支
 援してきました。特に乳幼時
 期の支援はとても大切です。
 そこで、子どもたちと家族を
 支えるため、8月に臨床心理
 士や理学療法士、保育士でN

「うちの子、まだ歩かない」
 「言葉が遅い」など、わが子
 の成長を不安に感じている
 方々を支えたいと、専門ス
 タッフで立ち上げた児童、テ
 イサービス事業所「しらさ
 ぎキッズ」のみなさんに、お
 話を伺いました。

●「しらさぎキッズ」は
 どんなどころ？
 乳幼児期の子どもと親が、
 週2回一緒に通園し遊びを
 通じて、それぞれの年齢や発
 達に応じ、より良く成長でき
 るよう促します。また幼稚園
 や保育園に通っている子ども
 もを対象としたクラスを設

PO法人を立ち上げ、10月に
 鑄銭司で児童サービス事業所「しらさぎキッズ」と
 して認可を受け開所しまし
 た。立ち上げに当たっては、
 市民主体の活動を支援する
 市の「市民活動交流事業補助
 金」を受けました。



「しらさぎキッズ」の開所
 に当たっては、地域の方や応
 援してくれるみなさんから、
 場所の提供や事業所に必要
 なおもちゃ等を譲ってもら
 うなど、励まされてきまし
 た。「子どもがお世話になっ
 たから」と、園の託児の手伝
 いをしてくれるお母さんも
 います。親子での通園を通し
 て、親同士が互いに共感し理

けているほか、子育てに関す
 る相談に応じています。ま
 すは、何でも気軽に電話くだ
 さい。

●これからの願いは？
 不安で暗い気持ちから抜
 け出して、誰もが元気に明る
 く楽しく子育てができるよ
 う、心から願っています。
 「ホッとしながらもわが子と
 共に成長する場」を目指し、
 スタッフ一同、精一杯努力し
 ていきます。

解し合えます。だからこそ、
 ここでのご縁はすっとつな
 がっていきます。そんな関係
 を見ていると、本当に幸せな
 気持ちになり、笑みがこぼれ
 ます。



いろいろな楽器を
 鳴らしたよ。
 音楽って
 楽しいね。

- ステージプログラム
- 10時30分～ スペシャルゲストトーク
 「よりよいパートナーシップをめざして」
 菊池修氏(NPO法人えひめNPOセンター代表理事)
- 13時～ バングラデシュの歌、「ヴィオリラ」の演奏
- 13時30分～ エントリー団体の活動紹介
- 14時30分～ 手話歌
- 15時30分～ 結果発表
- 飲食コーナー
 さぼらんで特製野菜カレー、ボルシチ、
 お菓子や飲み物を販売

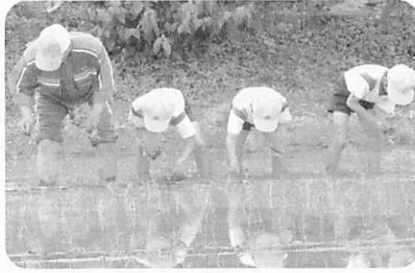
- エントリー団体紹介
- ①NPO法人あっと
- ②アムネスティ山口
- ③アステアステ～バングラデシュを知る国際協力の会～
- ④NPO法人フリースクールAUC
- ⑤アレルギーっ子の会ぼればれ
- ⑥NPO法人ひつじの会

応援券(100円)の受け付けは「さぼらんで」で行っています。
 詳細を載せた「ドネパ通信」は、公民館などに備え付け



雅楽鑑賞

子どもたちは衣装を着たり、楽器に触らせてもらい、とても感激しました。



餅米作り

6月に手で苗を植え、10月中旬に鎌で稲刈りし、餅つきや餅まきを体験



無農薬のたまねぎ栽培

とても甘い！生で食べると味の違いがよく分かります。

指します。これから子どもたちが、魅力ある地域のみなさんから学び、豊かに育まれるように、開かれた学校・教室づくりを目指します。

た。この地域のみなさんには、日ごろ「学習支援ボランティア」として協力してもらっています。先日6年生は、素晴らしい雅楽の演奏を聞かせてもらいました。

のみなさんと踊りました。また婦人会「なでしこ学級」から、地区に伝わる「嘉川音頭」を習い、秋の運動会では運動場にあふれるほど集まった地域

再発見しました。また婦人会「なでしこ学級」から、地区に伝わる「嘉川音頭」を習い、秋の運動会では運動場にあふれるほど集まった地域

り、餅つきや餅まきで収穫を祝いました。3年生は校区内の店舗や施設お寺などを取材し、私たちの祖先が育んできた歴史やふるさとの素晴らしさを

「夢や希望をもち、他と主体的にかかわりながら自己実現を図る個性豊かな児童を育成する」を学校教育目標に、184人の子どもたちが元気に学ぶ嘉川小学校。

わがまち **自慢!**

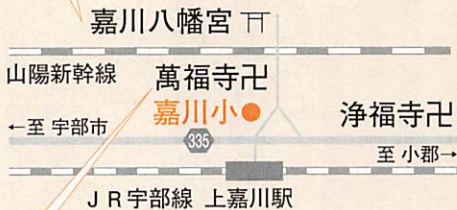
by 嘉川小

嘉川校区の市指定文化財から

多くの神社やお寺について知った「調べ学習」の中から市の指定文化財を紹介＆自慢します。

嘉川八幡宮 木造隨身倚像 (彫刻)

阿形、吽形とも楠材の一木造り。室町時代後期の弘治2(1556)年の作。



萬福寺 梵鐘 (工芸品)

天正4(1576)年に毛利氏の鳥取在番 久芳賢直が、長門府中の鋳物師 安尾春種に鋳造させ、嘉川八幡宮に寄進したもの。明治の神仏分離に際し、嘉川八幡宮から萬福寺に移されました。



浄福寺 浄福寺古墳 (史跡)

浄福寺の西方の小丘は、円墳ですが、前方後円墳の後円部とも考えられています。規模は、高さ約6m、上方の径は約18m、底部の径は約44m。現在でも、埴輪の破片が多く見掛けられます。



山口を元気にする人やグループの情報をお寄せください!

企画編集 NPO法人ゆにーく
090-1712816018
083-198914193
FAX 083-198914193
3nogast1@s-plan.net

第5回ドネーションパーティー～あなたもまちの応援団～

誰もが心豊かに暮らすことができるまちを目指し活動中の市民団体を、100円の寄付で応援するイベントです。ほんの少し勇気を出して、あなたのもちへの愛を寄付や応援メッセージに託してください。

- 日時 11月29日(土)10時～16時
- 場所 電遊館(中央二丁目3-1 中国電力山口支社)
- 団体ブース エントリー6団体の活動紹介や資料の展示、フリーマーケットなど
- スローライフバザー バングラデシュ・ロシアの手工芸品、エコグッズ、ケニアなどからのフェアトレード品を販売



さぼらんで情報

市民活動支援センター さぼらんで
道場門前一丁目2-19
☎ 083-901-1166 FAX 083-901-1165
http://www.saporant.jp/

国民健康保険の被保険者証を更新します

11月3日(月・祝)は、ごみの収集を行います
 収集地域などは「ごみ・資源収集カレンダー」をご確認ください。
 ■問い合わせ 市ごみ対策課(☎083-941-2185)

現在お使いの国民健康保険被保険者証・退職被保険者証の有効期間が11月末で終了するため、更新を行います。
 新しい被保険者証は、一般があざび色、退職がクリーム色です。
 ※12月1日から使える新被保険者証を、11月下旬に配達記録郵便で送付します。旧被保険者証は、細かく裁断するなど、各自で処分してください。
 ※11月末になっても被保険者証が届かない場合は、お問い合わせください。
【遠隔地被保険者証(通称「マル遠」)】
 あらためて申請が必要です。新被保険者証を持参の上、お手続きください。対象者が学生の場合、在学証明書(写し不可)が必要です。(学生証は不可)
【住民票が山口市にない学生の被保険者証(通称「マル学」)】
 今年度すでに在学証明書を提出している方は、11月下旬に世帯用の被保険者証と併せ、マル学の被保険者証を郵送します。
 まだ提出していない方は、更新の手続きが必要です。手続きを行わないと、12月1日から無保険状態になります。

◆持参品 在学証明書(写し不可)
 ※学生証は不可

◆いずれも 特別の事情がなく保険料を滞納した場合、通常より有効期間の短い保険証や資格証明書を渡すことがあります。

◆申請 市保険年金課(山口☎083-934-2801)、各総合支所総合サービス課▽小郡(☎083-973-8131)▽秋穂(☎083-984-8022)▽阿知須(☎0836-65-4113)▽徳地(☎0835-52-1113)
 ※各出張所でも申請を受け付けます。

平成20年分保険料納付額証明書を郵送

所得税などの申告にご利用ください。

◆国民健康保険料

◆発送時期 11月中旬

※10月2日以降に加入届を提出した世帯には、証明書を送付しません。必要な方は、ご連絡ください。

◆介護保険料・後期高齢者医療保険料

◆発送時期 平成21年1月下旬

※事前に必要な方は、ご連絡ください。
 ◆いずれも

山口総合支所	〒753-8650	亀山町2-1	☎083-922-4111
小郡総合支所	〒754-8511	小郡下郷609-1	☎083-973-2411
秋穂総合支所	〒754-1192	秋穂東6570	☎083-984-2121
阿知須総合支所	〒754-1292	阿知須2743	☎0836-65-4111
徳地総合支所	〒747-0292	徳地堀1744	☎0835-52-1112

◆申請 市収納課(☎083-934-2739)、各総合支所総合サービス課

阿知須地域の公共下水道事業計画を縦覧

宇部・阿知須公共下水道組合の公共下水道事業計画(都市計画法事業認可)を、次の通り縦覧します。

◆期間 11月4日(火)～17日(月)
 ※土日を除く

◆所 宇部・阿知須公共下水道組合(阿知須509-9 ☎0836-65-5222)

「県国民保護実動訓練」にご協力ください

11月11日(火)、維新公園内で通行・駐車等を一部規制します。緊急車両の通行等にご理解・ご協力をお願いします。

◆時間 12時～16時

◆場所 県スポーツ文化センターと前面芝広場、第1駐車場、周辺道路等

◆県防災危機管理課(☎083-933-2370)

山口市職員(保健師)採用試験

◆申し込み・問い合わせ 市職員課(〒753-8650 亀山町2-1 ☎083-934-2727)

◆採用予定日 平成21年4月1日

◆採用予定人員 1人程度

◆受験資格 昭和54年4月2日以降に生まれた、保健師免許を有する人、または平成21年3月末までに当該免許を取得する見込みの人もしくは第95回保健師国家試験(平成21年2月実施予定)に合格し、当該免許を取得する見込みの人

◆第1次試験 期日 12月7日(日)

◆場所 山口総合支所

◆受付期間 11月4日(火)～17日(月・消印有効)

◆受験申込書の請求 受験申込書は、各総合支所・出張所に備え付け。郵送で請求する場合は、封筒の表に「受験申込書請求」と朱書きし、宛先明記の返信用封筒(角形2号くA4判)に120円切手を貼って同封してください。



新成人のみなさんへ

～平成21年山口市成人式のお知らせ～



成人式の案内状は、11月1日現在の住民基本台帳を基に送付します。他市町村に住居登録している参加希望者は、ご連絡ください。また障がいがあり、出席に不安のある方は、ご相談ください。(手話通訳有)

地域・地区別に、会場で記念写真を撮影します。各地域・地区からの送迎バス(片道利用も可)は、撮影の30分前に会場に到着する予定です。

当日は、阿知須駅・会場間のシャトルバスも運行します。ぜひご利用ください。

- 日時 平成21年1月11日(日)14時から
- 場所 きらら公園 多目的ドーム
- 対象 昭和63年4月2日～平成元年4月1日の間に生まれた方
- 送迎バスの申込期限 12月1日(月)
- ◆申し込み・問い合わせ
市生涯学習課(☎083-934-2866)

送迎バス出発時刻(往路)

コース	時間	停車場所
A	11:50	大殿公民館
大殿、湯田	12:00	湯田公民館
B	11:30	市民会館小ホール前
白石、大歳	11:40	大歳公民館
C	11:40	市徳地文化ホール
徳地、仁保	12:00	道の駅 仁保の郷
D	11:45	農業試験場前バス停
大内、小鯖	11:50	矢田バス停
	11:55	小鯖公民館
E 宮野	11:50	本宮野バス停
F 平川	11:40	J A 平川支所倉庫
G	11:10	吉敷公民館
吉敷、小郡	11:25	市小郡ふれあいセンター
嘉川、佐山	11:35	嘉川公民館
	11:40	佐山バス停
H	11:40	鑄銭司公民館
鑄銭司、	11:45	J A 陶支所
陶、名田島	11:50	東開作バス停
I 秋穂、	11:30	秋穂総合支所
秋穂二島	11:40	二島小学校前バス停

同(復路)

時間	コース
16:10	C、D、E
16:15	A、B、F
16:20	G、H、I

※時間は会場発の時刻。往路と同じ停車場所に止まります。

【いずれも】片道のみ利用も可能です。

記念撮影時刻

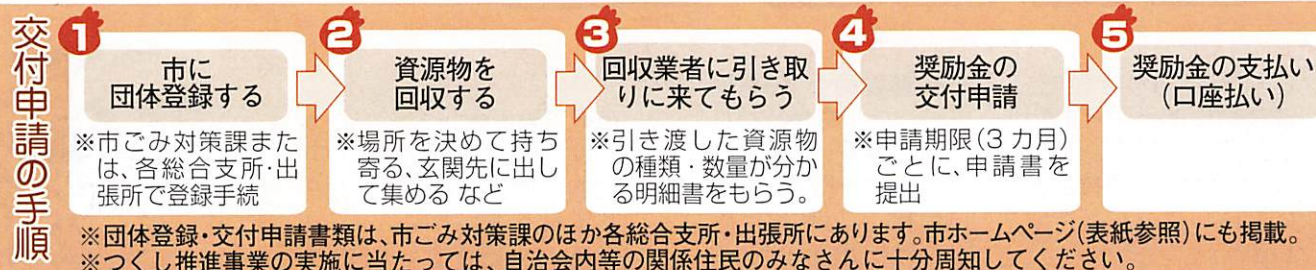
時間	地域・地区
12:20	吉敷、秋穂二島、嘉川、佐山、秋穂、阿知須
12:40	平川、大歳、陶、鑄銭司、名田島、小郡
13:00	大殿、白石、湯田、小鯖、大内、宮野
13:20	仁保、徳地

「つくし推進事業」を活用しよう!

～市資源回収推進事業奨励金交付制度～

市では、自主的に資源回収を行う市民団体に、回収実績に応じた奨励金を交付し、ごみの減量化とリサイクルを推進しています。みなさんの団体でも取り組んでみませんか。

- 対象となる団体
自治会、婦人会、子ども会、PTA、老人クラブ、マンションの自治組織などの営利を目的としない各種団体
- 対象となる資源物
・古紙類(新聞、雑誌、段ボール、紙パック)
・古繊維類(古着など)
・アルミ缶、スチール缶
・その他金属類(鍋、フライパン など)
・一升びん、ビールびん(リターナブルびん)
- 奨励金の額 資源物1kgにつき5円
※リターナブルびんは、市の基準により重量に換算します。
- 申請期限(実施時期に応じて4期に分かれます)
4～6月…7月10日 7～9月…10月10日
10～12月…1月10日 1～3月…3月31日
- ◆申し込み・問い合わせ
市ごみ対策課(大内御堀496☎083-941-2186)



ごみステーションからごみや資源物を持ち去ることはできません

■市ごみ対策課(☎083-941-2185)

- 自治会などのごみステーションに出された資源物等を、一部の心ない業者が大量に持ち去る事態が発生したことから、市では、ごみステーションに出された資源物等を市の所有物とし、無断で持ち去ることを条例で禁止しています。
- ごみステーションで持ち去り行為を発見しても、相手に直接声を掛けたりしないでください。市でパトロール対応します。

11月11日～17日は「税を考える週間」

e-Tax (イータックス 電子申告)の利用に当たっては、事前に各総合支所等で「住民基本台帳カード(電子証明書付き)」を取得してください。■問い合わせ 山口税務署 (☎083-922-1340 □http://www.nta.go.jp)

コミュニティタクシーの本格運行化を協議

地域が主体となつて実証運行している「ミニコミュニティタクシー」の本格運行化を協議する「市地域公共交通会議」を開催します。

会議は、自由に傍聴できます。

日時 11月14日(金)10時から

場所 山口総合支所第10・11会議室
山口交通政策課
 (☎083・934・2729)

最低賃金が改正されました

県内で働く方に適用される最低賃金が、10月29日から改正されました。

事業者、労働者の方は、ご注意ください。

最低賃金 1時間当たり668円

山口労働局
 (☎083・9995・0372)

市中小企業季節資金(年末)融資

用途 運転資金

融資限度額・利率 1事業者当たり500万円以内(年1.8%)

償還期間 5カ月以内

償還方法 一括償還

申し込み 12月30日(火)までに、市内取扱金融機関

※詳しくは、お問い合わせください。

市商工振興課

(☎083・934・2812)

中小企業の事業主の方へ

国が全額出資の「中小企業基盤整備機構」が運営する、中小企業のための共済制度です。ぜひご利用ください。

【小規模企業共済制度】

小規模企業の事業主向けの退職金制度です。掛け金の全額が所得控除されるなど、税制上も優遇されます。

【経営セーフティ共済】

取引先企業の倒産による連鎖倒産を防ぐための共済制度です。倒産した企業との商取引の事実確認だけで、無担保・無保証人・無利子の貸し付けを受けることができます。

掛け金は税制上、経費または損金に算入できます。

申出 中小企業基盤整備機構

(☎03・5470・1540)

気軽にご相談ください「不妊専門相談」

不妊についての相談に、医師、臨床心理士、保健師等がお応えします。(無料)

期日 11月20日(木)

給食

学校給食調理業務の民間委託

「安心・安全な学校給食」の提供に向けて

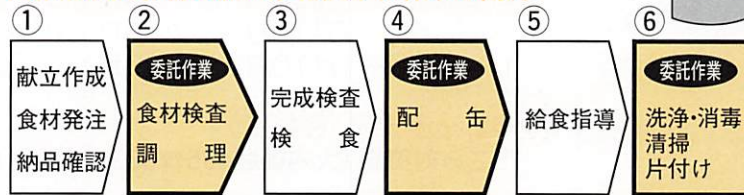
10月1日号に続き、安心・安全な給食を届けていくための、学校と市教育委員会の役割についてお伝えします。

■問い合わせ 市教育総務課(☎083-934-2859)

●体制づくり

保護者、学校、委託業者、市教育委員会が連携し、より良い給食を提供できる調理業務を実施します。

■給食調理業務の流れと委託する作業の内容



●献立作成①

これまで通り学校で、成長期にある子どもたちに必要な栄養バランス、地産地消、食育などに配慮した献立を作成します。

●食材発注、納品確認①

学校が、できるだけ地場産の安全で新鮮な食材を、納入登録業者から調達します。

●衛生管理の確認②④⑥

市教育委員会が、基準に沿った作業が行われているかを、保健所などの協力を得て、確認します。また老朽化施設や機械類を、計画的に整備します。

●完成検査、検食③

学校が、味見や仕上がりを確認、検食の後、子どもたちに提供します。

●委託業者の選定・検証

市教育委員会が、一連の作業を安定的に運営できる業者を選定します。委託開始後は、保護者、学校関係者による試食会、アンケートを通じ検証していきます。

ハンドメイド・染と織のバッグ展

手作りのバッグ約80点を、展示します。(無料)

日時 11月7日(金)～9日(日)

10時～17時(最終日のみ16時まで)

所出 市菜香亭(天花一丁目2・7番)
 (☎083・934・3312)

海外からの参加者が語る 山口情報芸術センター(YCAM) インターラボ キャンプ 「InterLab Camp vol.1」



撮影した素材を確認する講師と参加者

9月25～28日、山口情報芸術センター(以下 YCAM)で、講義やワークショップ、制作体験を通じ、情報芸術作品に用いる最先端の技術について学び企画が行われました。海外からの参加者2人に、お話を伺いました。

地域のさまざまな要望に応える施設「YCAM」



徐孝俊(セオ ヒョンジュン)さん
(韓国)

今回のワークショップ(以下 WS)は専門家も多く、互いの知識を交換できました。以前YCAMのWSに参加した経験から、ここに来れば手応えが得られる確信がありました。今回も講師と参加者、スタッフの3拍子がそろった素晴らしいWSで、韓国での活動の参考になります。

映画や図書館など、地域のさまざまな要望に応えている

YCAMのような施設は、韓国にはありません。山の稜線のような屋根がおおらかさを感じさせ、やさしいスタッフのいるYCAMは、展示や制作、普及のバランスも良く、地域に根差した施設が成功している情報芸術の世界で、今後も発展していく施設でしょうね。地域ぐるみで行われる「YUDA ART PROJECT」も素晴らしい。地元のみならずとYCAMとのふれあいが、さらに深まるのが楽しみです。

新しい世界を知る方法を発見できる場所「YCAM」

以前シンガポールで、YCAMで滞在制作されたダンス作品を観たりして興味を持っていたところ、YCAMのホームページで今回のWSを知り、ANAT*の助成を受け参加しました。参加者の知識も豊富で、刺激に満ちた今回のWSで築いた関係を、今後もインターネットでの情報交換で続け、学んだ技術の発展に生かします。YCAMのように、情報芸術と演劇の両方を制作し公開・公演する施設は世界的にも珍しく、とても興味深いですね。こういった国際的な文化施設があり、ここに来れば新しい世界を知る方法を発見できる山口市民のみなさんは、とても幸せですね。さまざまな芸術家を知り、周囲に伝えることで、みなさんは世界とつながっていきます。私も、ここに引っ越したい。(笑)

*オーストラリア・ネットワーク・フォー・アート・アンド・テクノロジー



マンニュー・ギンゴールドさん
(オーストラリア)

■問い合わせ 山口情報芸術センター(☎083-901-2222)

ご覧ください

山口市の広報番組

11月の放送予定です



このまちに愛たい

CDの視聴ができます

ラジオ番組
Radio Program

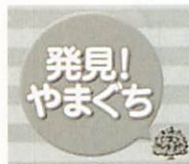


シティ・インフォメーション

FM山口 毎週月・金曜の
9時25分から4分間放送

やまぐちマイタウン

山口放送(KRY)
毎週木曜の13時40分
から5分間放送



2コーナーで構成。人やまちの魅力を紹介する、市民参加型の情報番組です。

山口ケーブルビジョン(12チャンネル)

■「このまちに愛たい」「infoやまぐち」番組表

曜日	11/1(土) ～15(土) ①	11/16(日) ～30(日) ②
月・水	7:35 *12:25	
金・日	18:05 *22:10	7:35 12:05
火・木	*7:55 12:05	18:05 21:50
土	*18:25 21:50	

※「infoやまぐち」のみの放送(10分)

「このまちに愛たい」(20分)

① 小郡図書館オープン!

② 徳地の秋を満喫しよう

infoやまぐち」(10分)

1週間更新で、市からのお知らせを放映

○番組の感想をお寄せください

〒753-8650 山口市亀山町 2-1

市広報聴課あて

☐koho@city.yamaguchi.lg.jp



市政のPRから地域情報まで、生活に身近な話題を幅広くお届けします。

山口朝日放送(YAB)

毎週水曜 13時55分から4分間放送

5・12日 「企画展『美と痛みー大和保男の陶と中原中也』」

19・26日 「健康シリーズ」

私たちのまち



主に市政情報や市からのお知らせを分かりやすくお伝えする番組です。

テレビ山口(TYS)

毎週日曜 11時40分から4分間放送

2・9・16日 「ミニマムインターフェース展」

23・30日 「湯田 アート プロジェクト」

幽 玄な舞 岩戸神楽

小郡の熊野神社で例年、豊作を願い奉納される「岩戸神楽」。今年も笑いを誘う喜劇的な場面や華麗な舞で魅せる場面など、訪れた人の目を楽しませていました。幼稚園児から70歳までが舞手として参加し、世代間の交流を深める場ともなっています。(10月12日)



あ こがれの選手たちを体感!

「2011年第66回国民体育大会『おいでませ!山口国体』」の開催決定を記念し、Vプレミアリーグ所属のNECレッドロケッツを招いた「ふれあい指導教室」。参加した中学生たちは、市内出身の泉選手らあこがれの選手に、笑顔と真剣なまなざしを向けていました。(9月23日)

元 気いっぱい 健康ウォーク

秋穂地域と秋穂二島地区周辺で「あいお健康ウォーク」が行われました。雲一つない晴天の中、心地良い風が吹き抜ける周防大橋の上を歩くみなさん。カメラマンに「ポーズを取りましょうか?」と元気に手を振ってくれました。(10月13日)



オ ーナーたちの もみすり体験

美しい石垣棚田が広がる徳地の三谷地区で、棚田オーナーによる「もみすり体験」が行われました。自分たちで収穫した米を入れたもみすり機を見る参加者は「好天に恵まれ豊作だったおかげで、大変だった田植えや草取りの疲れも吹き飛びますね」と語りました。(10月5日)



山口市民特派員 まちかど レポート

9・10月の主なできごと
イベントや季節の風景など、市民特派員から寄せられたまちの話題を掲載します!
ただいま市民特派員募集中!
■問い合わせ 市広報広聴課
(☎083-934-2753)





花のよつな、笑顔で彩られた11日間
 10月3〜13日の間、市中心商店街で行われた「やまぐち秋の彩りフェスタ」。仁保地区の菊で彩られた通りでの、鷺流狂言などの多彩な催しに、たくさん笑顔が集まりました。写真の「モールサーカス」では、空中シヨールやジャクリンクに、盛んな拍手が送られていました。(10月11日)



さすが職人さん！

阿知須「いぐらの館」で、^{いくらづくり}居蔵造体験が行われました。職人が居蔵造の構造等を説明し、^{しつくり}漆喰でなまこ壁作りを実演すると、興味津々で見つめる参加者からは、感心のため息が。その後漆喰塗りを体験した参加者は、匠の技に「職人さんはすごいね」とあらためて感心していました。(9月28日)



みんな揃って感動のゴール

阿知須～秋穂間の往復33kmを粘り強く歩き、頑張り抜くことの大切さなどを学ぶ「ナイト・ロングウォーク」。途中くじけそうになりながらも「一緒に完歩しよう」と、励まし合いながらゴールを迎えた79人の参加者たちは、仲間を思いやる優しさや助け合う大切さを学びました。(10月18～19日)



表紙写真から

「小郡図書館」

11月3日(月・祝)開館の小郡図書館。10月4・5日の内覧会で、日ごろは入ることができない閉架書庫などで、職員の説明を聞きながら見学した市民からは「畳敷きの和室で庭を眺めながら本が読めたりと、とてもくつろげそうですね」などの感想が聞かれました。

「天窓から降り注ぐ光で明るく、白と木目調中心の家具が温かな雰囲気添える館内は、資料室や中・高生向けコーナー、DVDの視聴ブースなどを備えるほか、子ども向けの本にも力を入れています。小さいうちから本に親しむことで、心豊かに育ってほしいですね」と長谷川館長。市南部地域の拠点館として、どんなときも身近に役立つ、多くの世代に親しまれる図書館を目指しています。



楽しいおはなし会も

■開館時間 10時～19時
(土・日曜は17時まで)

■休館日 火曜、祝日、年末年始、図書整理日

■場所・問い合わせ

小郡下郷609-1(小郡総合支所と
 なり) ☎0933-973-0099

☒log-toshokan@city.yamaguchi.lg.jp

※利用概要等は、市報10月1日号6・7
 ページ参照

イベントカレンダー



※開催場所・時間など詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日)	イベント名(開催地域) 問い合わせ先(電話番号)	開催日 (曜日)	イベント名(開催地域) 問い合わせ先(電話番号)	開催日 (曜日)	イベント名(開催地域) 問い合わせ先(電話番号)
1 (土)	紅葉まつり (~30日) (徳地) 重源の郷 (☎0835-52-1250)	2 (日)	おごおり文化祭 (~3日) (小郡) 実行委員会 (☎083-973-0638)	9 (日)	赤ふく寄席 (山口) C・S赤れんが (☎083-928-6666)
	企画展「美と痛み—大和保男の陶と中原中也」 (~12月14日)(山口) 中原中也記念館 (☎083-932-6430)		あいお祭り (秋穂) 実行委員会 (☎083-984-8021)		フリーマーケット、おもちゃの病院 (山口) 市リサイクルプラザ (☎083-927-7122)
	まちと文化推進事業 講演「図書館の使命とその可能性」 (山口) 市中心市街地活性化推進室 (☎083-934-2923)		 あいお花火まつり (秋穂) 秋穂商工会 (☎083-984-2738)		秋の久留米市田主丸植木まつり&JA全農やまぐち園芸まつり (~30日) (山口) 全農山口県本部 (☎083-973-3298)
	市民文化祭 (~3日) (山口) ※展示は2日から 山口文化協会 (☎083-934-2718)		市徳地フェスティバル2008 (徳地) 徳地商工会 (☎0835-52-0026)		開館5周年 中央図書館まつり (山口) 中央図書館 (☎083-901-1040)
7 (金)	山口情報芸術センター5周年記念シンポジウム (~3日)(山口) 山口情報芸術センター (☎083-901-2222)	7 (金)	公開対談「美と痛み—大和保男の陶と中原中也」 (山口) 中原中也記念館 (☎083-932-6430)	16 (日)	小郡図書館開館記念講演会 (小郡) 小郡図書館 (☎083-973-0098)
	「ミニマムインターフェイス」展 (~平成21年2月8日) (山口) 山口情報芸術センター (☎083-901-2222)		菜香亭市民ギャラリー 「ハンドメイド・染と織のバッグ展」(~9日) (山口) 市菜香亭 (☎083-934-3312)		浜村杯秋穂ロードレース大会 (秋穂) 事務局 (☎083-984-2132)
	 Photo:Xavier Sivecas		ルーラル315・376フェスタ (~9日) (山口・徳地) 市農業振興課 (☎083-934-2816) 徳地総合支所自治振興課 (☎0835-52-1118)		小郡図書館開館記念講演会 (小郡) 小郡図書館 (☎083-973-0098)
8 (土)	8 (土)	8 (土)	9 (日)	21 (金)	ゆだ アート プロジェクト YUDA ART PROJECT (~12月27日) (山口) 山口情報芸術センター (☎083-901-2222)
					阿知須文化祭 (~3日) (阿知須) 阿知須公民館 (☎0836-65-2022)
9 (日)	9 (日)	9 (日)	9 (日)	12/1 (月)	
					あじす街角ぎやらりー (阿知須) 阿知須町商工会 (☎0836-65-2129)

先日、地域の敬老会に参加した折、童謡「赤とんぼ」を会場のみなさんと一緒に歌う機会がありました。その歌は私に、故郷の美しい田園など、懐かしい風景を思い出させてくれました。

最近、食品に関するさまざまな事件などから、食の安全への関心が高まっており、身近な地域の生産者が作る鮮度の高い食材を食べる「地産地消」が見直されてきています。地元の農産物の消費は、子どもたちの食育や私たちの健康、ひいては地域の農業の活性化につながります。また農業は、地域の生態系の維持や水源のかん養など、私たちが育んでくれた豊かな自然環境に培われた、美しい景観を保つという重要な役割も果たしています。

色付いた山々が私たちの目を楽しませてくれるこの季節、市内各地で開催される催しを訪ね、秋の幸や地域の実りをもたらしてくれる人、そして自然に改めて感謝したいと思います。

みなさんも催しに足を運び、豊かな自然を愛でながら、農業がもたらす恵みについて、もう一度考えてみませんか。



山口市長 渡辺純也